

第7回ボランティア研修交流会

盛り上がった交流会

よかった下畑講師の研修

十一月八日(日)十一時より、八幡ロイヤルホテルにて第7回ボランティア研修交流会が、五十一名の参加で開催されました。

この集会には、「ふれあい

佐賀」からも、富崎会長(佐賀協会会長)以下八名が参加され交流を深めました。

十一時から、研修会を行いました。講師に、理学療法士の下畑博正氏を迎え、約一時間間にわたって講義を受けました。下畑講師は、三三年間にわたる理学療法士の経験にもとずき、具体的な介護の方法について分かりやすく話されました。

特に注意事項についての指摘は的を射た発言で、参加者に感銘を与えました。

十二時から交流会に移りました。江頭会長より、ボランティアの皆様の日頃のご苦労に感謝するあいさつがありました。また、「ふれあい佐賀」の富崎会長より来賓の挨拶をうけました。

竹内副会長(難病連北九州支部長)の乾杯の音頭で、中華料理を囲んでの交流の幕をあげました。会食をしながらボランティアさんの自己紹介がはじまりました。

感想文

なななんとロイヤル宿泊券

「さわやか」ボランティア

武瀬 孝則

11月8日の研修会で、私はなななんとロイヤルホテルのペア宿泊券をいただきました。今回は、うちの奥さんも参加させていただいたのですが、私より喜んでおります。

中華料理に、ビンゴゲームくじ引きと、とっても楽しい時間を過ごしました。今回、残念ながら参加出来なかった方々は、是非、次回お会いできることを楽しみにしています。

私が「さわやか」で送迎を始めて一年半が経ちます。そ

日頃の苦勞話や、「さわやか」に応募した動機、今後の希望などが出されました。自己紹介のあとは「さわやか」事務局員が中心になり、ビンゴゲームがあり、下畑講師もビンゴになり賞品を受け取っていました。引き続きくじ引きがあり、参加者全員が賞品を受け取りました。このくじ引きでは、八幡ロイヤルホテルのご好意により、「二泊ペア宿泊券」が待望として出され、当たった人は大感激でした。それに比べて「さわやか」の賞品のさわやかなこと。百田均一で買ったものでは?

庄巻は、コーディネーターの山田さんが、自らの体に闘斗(のし)をつけて、私が賞品です。私をあげますと、せまった時には、受け取る側もア然としていました。西川峰

子(私をあげる、あなたにあげる)の世界でした。これには場内おっけで、ヤンヤの喝采がおこりました。約二時間にわたるボランティア研修交流会は、和やかな雰囲気の中に幕を閉じました。「また、春の研修交流会を期待しています」と、三々五々散会しました。

「さわやか」の年末・年始の休暇をお知らせします。この間は、事務所を閉鎖しますので、ご了承下さい。尚、透析治療は、年末・年始関係なく行われます。事務所が休暇中、患者さんのために、ボランティアをされる方大変、苦勞様です。

- 年末・年始休暇日
- 十二月二八日 仕事納め
 - 十二月二九日 冬季休暇
 - 一月 四日 冬季休暇
 - 一月 五日 仕事初め

感想文

興味深かった講義

「さわやか」ボランティア

安部 昌子

透析をされている方が沢山おられるのは知っていました。が、その透析に行くことすら大変な方がおられると言ったことは「さわやか」に参加しなければわからないことでした。仕事の都合で思うように活動できない状況ですが、出来

る限り参加していきたいと思っています。これからも教えられることが沢山あると思いますが、楽しく参加して行きたいです。それからホームページも結構面白いですね。

私にとって二回目の交流会への参加でした。書きたいこと、聞いていたきたいこと、沢山ある中で、今回の一時間の講義は、今後の私にとって大変興味深いものでした。

幸いにも今現在私の周辺には、まだ介護を必要とする状況ではありませんが、私の両親も70歳近く、近い将来必要な知識として真剣に聞かせていただきました。

その後の食事会、抽選会、あつという間のひとときでした。たまたま同席された方が同じ方の送迎をされておられると聞いて、初対面でしたが小さな出来事から車中での様子、会話、たくさんの情報を得ることができました。私にとって、わずかな回数わずかな時間のお手伝いが今回のような催しに声をかけていただき、会長様はじめスタッフの皆様にお礼申し上げます。また、次回も是非参加させていただきます。